

おちゃっこ?

ちゃこう

お茶講で「鬼」を語り合いました

6月13日(日)。第一回目の「お茶講」を開催しました。テーマは「ホントにいた? 鬼の話」。20代から70代まで幅広く16名の方が鬼土間に集まりました。ゲストは元鬼無里中学校校長の宮沢和穂さんと、鬼女紅葉にすっかり魅了された「Skima 信州」代表の山本麻綾さん。お二人を囲んで鬼の話がどんどん深まります。鬼無里出身者にとって「鬼は子どもの頃から身近な存在」で、今でも伝説が息づいている鬼無里の魅力を再認識できた時間でした。次回のお茶講は7月18日。「鬼無里の祭屋台」をテーマに、いっしょに語りましょう。

はたらく×あそぶ×まなぶ
ソトとナカと未来へつながる

鬼土間
ONI-DOMA KINASA

おにどま つうしん

第13号 2021.7



今回のお茶菓子は、
ソノマノのコーヒー&
えごまとチョコのクッキー

「鬼」というテーマが
参加しやすかったで
す。毎日鬼無里に通っ
てるけど、歴史とか全
然知らなかったの、
これからはお客様に
鬼無里を案内できる
ようになりたいです。



キャンプやアウトドアも好き♪
いろは堂にお勤めの 西澤明大さん

この校舎で生徒たちと
鬼女紅葉の曲を作って
和楽器で演奏もしま
した。鬼無里の子ども
たちには、鬼無里の
魅力を知って、誇りを
持って語れるように
なってほしいな。



元鬼無里中学校
校長
宮沢和穂さん
(現 信州新町
公民館 館長)



清泉女学院大学の学生が鬼無里での研究成果を報告します!

地域の文化を経験的に学び、文化交流を進める方法等を探求する授業で、学生約30名が鬼無里でフィールドワークを2回行い、地域の方から直接、様々なお話をお聞きしました。多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。7月3日には、学生からの報告会を予定しています。



報告会に
来て下さい!



乾燥野菜をはじめ
見て、「何これ!?!」
と思ったんですが、
寒干し大根の煮物の
食感に驚きます。
郷土食すごいです。

清泉女学院大学 2年 川浦 葵さん

7月の鬼土間イベント

※コロナの感染状況により開催を延期・中止する場合があります

- ・ 7/3(土) 清泉女学院大学フィールドワークの報告会(申込み不要・どなたも参加できます)
*会場、時間は調整中(6月18日現在)です。
- ・ 7/18(日) 10:00 ~ 12:00 きなさでお茶講 「鬼無里の祭屋台はどうしてこんなにすごいのか?」
- ・ 7/25(日) 9:30 ~ 13:00 おすそわけ食堂 「羽釜ごはん、冷や汁、やたら」



発行: 鬼土間プロジェクト [鬼無里地区住民自治協議会]

☎ 026-256-2213

✉ info@onidoma.net

このプロジェクトに関するご意見、施設の見学や利用の申込みなど、随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

